

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 9 月 6 日(2023.9.6)

【公開番号】特開 2022-45293(P2022-45293A)

【公開日】令和 4 年 3 月 18 日(2022.3.18)

【年通号数】公開公報(特許)2022-049

【出願番号】特願 2020-150904(P2020-150904)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 6 1

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 8 月 28 日(2023.8.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間において補助遊技に係る制御を行う補助遊技制御手段と、を備え、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、特定当選態様が含まれ、

30

前記特定当選態様には、第 1 小役と、第 2 小役と、の重複当選が対応付けられ、

前記第 2 小役の配当は、前記第 1 小役の配当よりも高く、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第 1 操作態様で操作された場合に、前記第 1 小役が入賞可能であり、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第 2 操作態様で操作された場合に、前記第 2 小役が入賞可能であり、

前記補助遊技制御手段は、前記有利区間における前記補助遊技に係る状態として、第 1 状態と、第 2 状態と、を制御し、

前記第 2 状態は、前記有利区間が終了するまで継続し、

前記補助遊技制御手段は、前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが前記第 1 操作態様で操作された場合に、所定の特典を付与可能であり、

40

前記補助遊技制御手段は、前記第 1 状態に移行することが決定された状態で、かつ前記特定当選態様に当選した場合に、前記第 1 操作態様を報知し、

前記補助遊技制御手段は、前記第 2 状態であり、かつ前記特定当選態様に当選した場合に、前記第 1 操作態様を報知せず、

前記内部抽選の結果には、第 1 結果と、第 2 結果と、が含まれ、

前記補助遊技制御手段は、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第 1 結果である場合に、前記第 1 結果であることに基づき前記有利区間を開始可能であり、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第 2 結果である場合に、前記第 2 結果であ

50

ることに基づき前記有利区間を開始せず、

前記特定当選態様の当選は、前記第 1 結果に含まれる、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、複数のリールと、
前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、
内部抽選を行う内部抽選手段と、
通常区間及び有利区間を制御し、前記有利区間において補助遊技に係る制御を行う補助
遊技制御手段と、を備え、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、
前記複数種類の当選態様には、特定当選態様（例えば、当選エリア「打順チャンス 1」
～当選エリア「打順チャンス 1 2」）が含まれ、

前記特定当選態様には、第 1 小役（例えば、1 枚役 D）と、第 2 小役（例えば、特殊小
役）と、の重複当選が対応付けられ、

前記第 2 小役の配当は、前記第 1 小役の配当よりも高く、
前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第 1 操作態様（例えば、特
定当選態様が当選エリア「打順チャンス 1」～当選エリア「打順チャンス 6」である場合
にはストップボタン B 2 を第 1 停止操作する操作態様、特定当選態様が当選エリア「打順
チャンス 7」～当選エリア「打順チャンス 1 2」である場合にはストップボタン B 3 を第
1 停止操作する操作態様）で操作された場合に、前記第 1 小役が入賞可能であり、

前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタンが第 2 操作態様（例えば、
ストップボタン B 1 を第 1 停止操作する操作態様）で操作された場合に、前記第 2 小役が
入賞可能であり、

前記補助遊技制御手段は、前記有利区間における前記補助遊技に係る状態として、第 1 状
態（例えば、C Z A T 状態）と、第 2 状態（例えば、特定 A T 状態）と、を制御し、

前記第 2 状態は、前記有利区間が終了するまで継続し、

前記補助遊技制御手段は、前記特定当選態様に当選し、かつ前記複数のストップボタン
が前記第 1 操作態様で操作された場合に、所定の特典（例えば、特定 A T 抽選）を付与可
能であり、

前記補助遊技制御手段は、前記第 1 状態に移行することが決定された状態で、かつ前記
特定当選態様に当選した場合に、前記第 1 操作態様を報知し、

前記補助遊技制御手段は、前記第 2 状態であり、かつ前記特定当選態様に当選した場合
に、前記第 1 操作態様を報知せず、

前記内部抽選の結果には、第 1 結果（例えば、非 R T 状態における内部抽選で当選エリア
「打順ベル 1」～当選エリア「打順ベル 4」、当選エリア「打順チャンス 1」～当選エリ
ア「打順チャンス 1 2」、当選エリア「レア役」、当選エリア「通常リプレイ 1」、当選
エリア「レアリプレイ」、当選エリア「R B B & 1 枚役」のいずれかに当選することと、
ボーナス成立状態における内部抽選で当選エリア「打順ベル 1」～当選エリア「打順ベル
4」、当選エリア「打順チャンス 1」～当選エリア「打順チャンス 1 2」、当選エリア「
レア役」、当選エリア「通常リプレイ 1」、当選エリア「レアリプレイ」、当選エリア「
1 枚役」のいずれかに当選すること）と、第 2 結果（例えば、非 R T 状態における内部抽
選で当選エリア「R B B」、当選エリア「通常リプレイ 2」のいずれかに当選することと
、ボーナス成立状態における内部抽選で当選エリア「通常リプレイ 2」に当選すること）
と、が含まれ、

前記補助遊技制御手段は、

10

20

30

40

50

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第 1 結果である場合に、前記第 1 結果であることに基づき前記有利区間を開始可能であり、

前記通常区間で、かつ前記内部抽選の結果が第 2 結果である場合に、前記第 2 結果であることに基づき前記有利区間を開始せず、

前記特定当選態様の当選は、前記第 1 結果に含まれる、ことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

【0 0 7 1】

当選エリア「R B B & 1 枚役」は、R B B、1 枚役 A ~ 1 枚役 K に重複して当選するエリアである。当選エリア「R B B & 1 枚役」の当選時において、スロットマシン 1 では、ストップボタン B 1 ~ ストップボタン B 3 の打順及び押下タイミングによらず 1 枚役 A ~ 1 枚役 D、1 枚役 K のいずれかが入賞する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0 0 7 2】

当選エリア「1 枚役」は、当選エリア「R B B & 1 枚役」と同じ小役に重複して当選し、かつストップボタン B 1 ~ ストップボタン B 3 の打順及び押下タイミングによらず 1 枚役 A ~ 1 枚役 D、1 枚役 K のいずれかが入賞する当選エリアであり、R B B が抽選の対象に含まれているか否かの差を有している。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【0 0 7 4】

当選エリア「全小役」は、ベル A ~ ベル D、チャンス役、特殊小役、1 枚役 A ~ 1 枚役 K、レア役のすべての小役が重複当選する当選エリアであり、ストップボタン B 1 ~ ストップボタン B 3 の打順及び押下タイミングによらず最も配当が高いベル A ~ ベル D、チャンス役のいずれかが入賞する当選エリアである。当選エリア「全 1 枚役」は、1 枚役 A ~ 1 枚役 K、レア役の 1 枚の配当に設定された小役が重複当選する当選エリアであり、ストップボタン B 1 ~ ストップボタン B 3 の押下タイミングによらず 1 枚役 A ~ 1 枚役 K のいずれかが入賞する当選エリアである。

40

50